

官民競争入札等監理委員会の当面の進め方について（案）

令和6年8月5日
官民競争入札等監理委員会

官民競争入札等監理委員会の当面の進め方は以下のとおりとする。

1. 官民競争入札等監理委員会

公共サービス改革基本方針案（対象事業の選定を含む）、官民競争入札又は民間競争入札（以下、「官民競争入札等」という。）の法第9条第1項又は法第14条第1項に基づく実施要項案及び法第7条第8項に基づく評価案についての審議のほか、法の規定によりその権限に属させられた事項を処理する。

概ね月1回程度の開催とするが、緊急の場合その他やむを得ない事由のある場合は、監理委員会運営規則第3条に基づき書面審議を行うこととする。

2. 公共サービス改革小委員会

国の行政機関等が行う官民競争入札等の対象事業の選定等に関する調査検討を行う。

3. 入札監理小委員会

法の対象事業に選定された事業について、官民競争入札等の実施要項案の策定に関する調査検討及び当該事業の終了にあわせて行う評価案に関する調査検討等を行う。

なお、A・Bの2グループで分担し、担当分野は原則として以下のとおりとする。

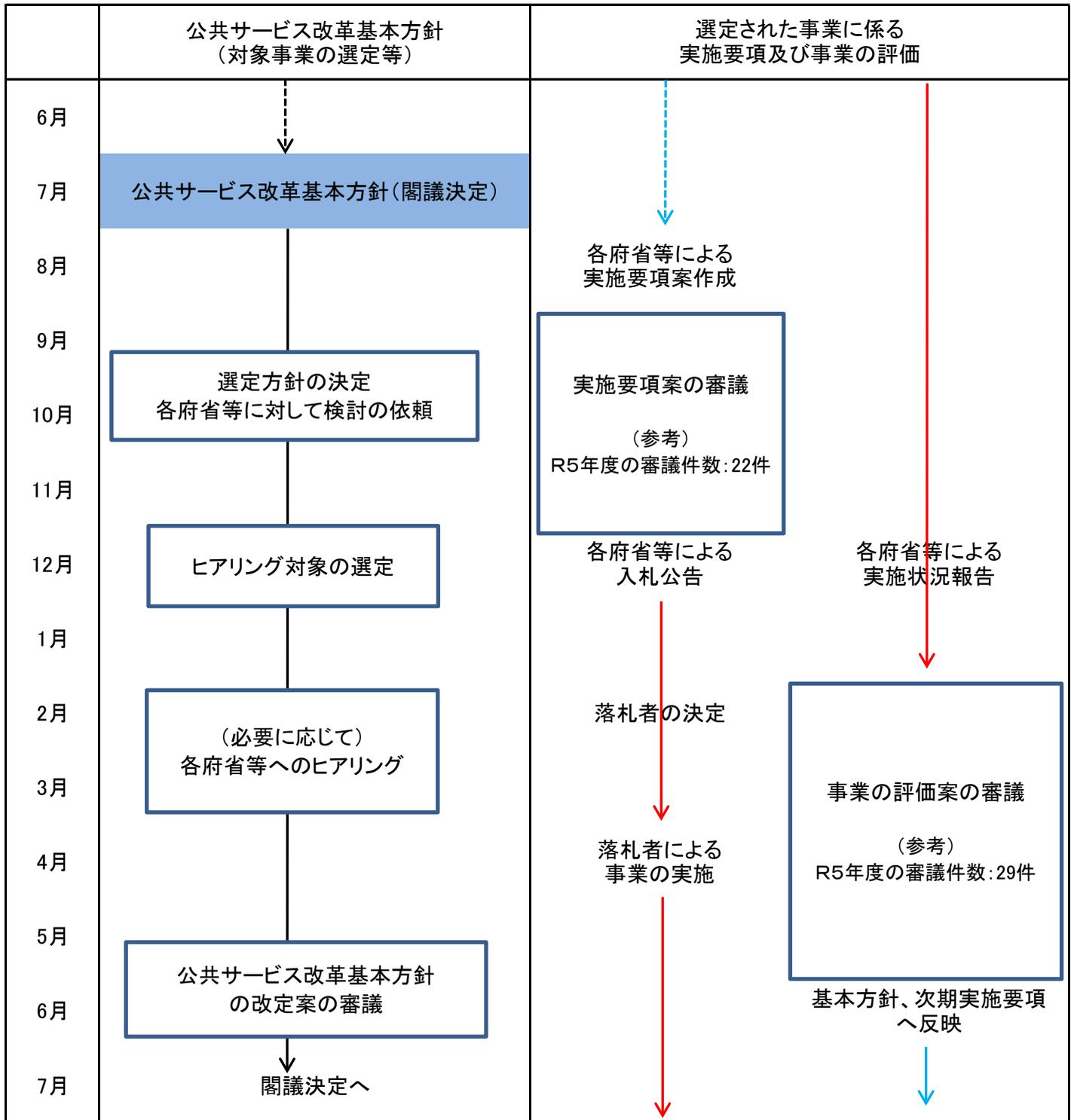
- | | |
|---|---|
| { | Aグループ：施設管理、統計調査、年金等収納、登記簿交付、刑務所業務、
原子力関係 等 |
| | Bグループ：情報システム、発注者支援業務 等 |

4. 地方公共サービス小委員会

法第4条第2項に基づき、地方公共団体の自主性及び自立性を尊重しつつ、競争の導入による公共サービスの改革に関する必要な措置について調査検討を行う。

以 上

官民競争入札等監理委員会の年間スケジュール



○上記スケジュールは事業開始を4月と想定